

きてみて感じていいね!
とよかわ

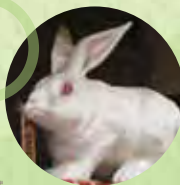


愛知県豊川市推奨観光ル—ト



豊川おでかけスポットナビ

歩きて、自転車で、車で、電車で、
豊川を巡る、観光ルート



とよかわへ
来てねり♡

ボクたちが
案内するだリン☆

よろしくダリそ★



©いなりコ♡

©いなりん☆

©イナリソ★

豊川市の宣伝部長「いなりん」と特命課長「いなりコ」と特命係長「イナリソ」



豊川観光の醍醐味 門前散策コース

日本三大稲荷のひとつとして有名な豊川稲荷をはじめ、周辺には国の重要文化財に指定された歴史的文化財が点在しています。荘厳な神社仏閣を訪ね歴史を感じつつ稲荷門前の賑わいを味わえるコースです。

周遊距離 約4km
周遊消費カロリー 217kcal ▲おにぎり1個あたり160kcal



●桜ヶ丘ミュージアム
絵画や美術品の展示会やミニコンサートなど、様々な催しが行われる美術博物館です。郷土資料展示室では、郷土の歴史資料がわかりやすく系統的に展示されており、地元を再発見できます。市民ギャラリー、実習室、茶室などもあります。
●9:00～17:00 月曜日・年末年始
●無料(展覧会など一部有料)
☎0533-85-3775 ●有り



豊川稲荷門前散策



- 1 豊川稲荷
- 2 豊川稲荷門前
- 3 薬師堂
- 4 豊川進雄神社
- 5 豊川稲荷



1 豊川稲荷



●豊川稲荷
正式名は豊川閻魔斎寺で、室町時代(1441年)に東海義禪師によって開創されました。織田信長、豊臣秀吉、徳川家康などの武人、文人たちの信仰を集め、江戸時代になると庶民の間で商売繁盛、家内安全の神として、全国的に信仰が広まりました。三万坪を超える広い境内には、総擡造りの本殿や、奥の院、霊孤塚などを擁し、年間数百万人の参拝客が訪れます。

●年間行事
1月1日～15日までの「初詣」に始まり、5月4日・5日の春季大祭(豊年祈願祭)、8月7日・8日の「みたま祭り」(盆踊り)、11月第3土・日曜日の秋季大祭(鎮座祭)の他、毎月22日の「月例祭」(御縁日)などの行事が行われ、にぎわいます。



2 豊川稲荷門前

●いなり楽市
広場ではフリーマーケット、通りでは楽しいストリートパフォーマンスなど、盛りだくさんのイベントです。3月・6月～10月(8月を除く)の月1回日曜日、豊川稲荷春季・秋季大祭の日に、豊川稲荷の門前で行われます。

●豊川稲荷門前
JR豊川駅から豊川稲荷までのエリアには、昔なつかしい雰囲気を通りがいくつかりありますが、特に豊川稲荷の総門前の通りは、豊川土産の王道ともいえる物に出会えます。豊川いなり寿司のテイクアウトはもちろんのこと、各店舗の個性豊かな豊川いなり寿司の食べ歩き、熊手などを販売するお土産物屋が軒を連ね、いなり楽市や年始には大勢の人が繰り出し、にぎわいます。



3 薬師如来堂

●薬師如来堂
「お薬師さん」と呼ばれ親しまれている薬師瑠璃光如来薬師堂。母の死を嘆く娘に行基が仏像を刻んであげ、それに感謝した娘が寺を建立したといわれています。



4 豊川進雄神社

●豊川進雄神社
三河地方は打ち上げ花火発祥の地と言われ、手筒をはじめとする個性的な花火が多いのですが、進雄神社の夏祭りで登場する「綱火」は特に珍しい花火です。愛知県の無形民俗文化財にも指定されています。



5 三明寺



●三明寺
大宝年間の創建といわれ、「豊川弁財天」の名で親しまれています。1531年に建てられた三重塔は、一層・二層が和様、三層が禅宗様という珍しい構造で、国の重要文化財に指定されています。

- =JNTO認定 外国人観光案内所
- =公園
- =Toyokawa city Wi-Fi

0m 100m 200m 300m

歩き周遊ルート

名所と祭り

自転車周遊ルート

電車周遊ルート

車周遊ルート

歩き周遊ルート

名所と祭り

自転車周遊ルート

電車周遊ルート

車周遊ルート



江戸情緒を体感コース

東海道街歩き

周遊距離 約7km
周遊消費カロリー
397kcal おにぎり1個あたり160kcal



1 杉森八幡社

●杉森八幡社
10月に行われる大名行列が有名で、境内にある2本のクスノキは、推定樹齢千年を数え夫婦クスノキとして親しまれています。明治時代に建てられた芝居舞台があり、年1回の歌舞伎公演が開催されています。



2 よらまいかん

●赤坂休憩所「よらまいかん」
江戸時代をイメージした建物が特徴の無料休憩所です。トイレを完備し、内外にはベンチもあるので、旅行者が足をのぼしてくつろげる空間になっています。「よらまい」は地元の言葉で「寄ってこよう」という意味です。
●9:00～17:00 ●月曜日・年末年始 ●無料



3 大橋屋(旧旅籠鯉屋)

●大橋屋(旧旅籠鯉屋)
大橋屋(旧旅籠鯉屋)は、江戸時代の東海道赤坂宿の旅籠屋で、文化6年(1809)の赤坂宿の大火以降の建築といわれ、当時の建造家屋として旅籠屋の佇まいをよく残しています。
●10:00～16:00 ●月曜日(祝日の場合は開館)・年末年始 ●無料 ☎0533-56-2677 ●有り



4 関川神社

●関川神社
境内には推定樹齢800年のクスノキの巨木がそびえ、「夏の月御油より出て赤坂や」と詠んだ芭蕉の句碑もあります。



5 御油の松並木

●御油の松並木
街道を行く人々を夏の暑さや強い寒風から守るため、江戸時代に植えられたものです。御油宿から赤坂宿の延々約600メートルにわたり、約300本の松の大木が立ち並び、当時の面影を色濃く残しています。東海道中膝栗毛の中では、弥次さん喜多さんがキツネに化かされたといくだりに登場する松並木です。現存する東海道の松並木の中でも代表的なもので、昭和19年に国の天然記念物に指定されました。



6 御油の松並木資料館

●御油の松並木資料館
音羽川のたもとにあり、御油宿の町並みの復元模型や広重の浮世絵版画、旅装束や道具など、地元に残る貴重な資料100点余が展示されており、当時の様子を知ることができます。
●10:00～12:30 / 13:30～16:00 ●月曜日(祝日の場合は開館)・年末年始 ●無料 ☎0533-88-5120 ●有り



7 東三河ふるさと公園

●東三河ふるさと公園
自然環境を生かした県営公園で、ピクニック園地や展望ツツジ園の他、東三河の歴史や文化、ゆかりの植物を紹介した「三河郷土の谷」、東海道の宿場がテーマの「東三河あそび宿」などがあります。また、散策コースも整備されています。
●8:00～18:30(4月～9月) 8:00～17:30(10月～3月) ●無休 ●無料 ☎0533-87-9301 ●有り



8 国府の市

●国府の市
1685年に赤坂の代官・国領半兵衛が、家臣に命じて市を開かせたのが始まりです。当初は4・9日の六斎市でしたが、現在では「歳の市」として毎年2月11日に開かれています。旧東海道沿いに陶器・植木市や露店などが並び、にぎわいを見せます。厄除け餅が有名です。



自然や文化を ファミリーで満喫コース

子どもも喜ぶハイキング



1 日本車輛正門付近



●日本車輛正門付近
創立100周年を迎えた1996年、既存および新規の保存車両を整備して記念のモニュメントとして設けられたメモリアル車両広場。一般に公開はしていませんが、玄関付近から新幹線や名鉄電車など、鉄道史にその名を残す車両を垣間見ることができます。(工場内に入ることはできません。)

2 赤塚山公園



●赤塚山公園
豊川(とよかわ)に棲む魚や生物を中心に、自然に近い状態でわかりやすく展示した淡水魚水族館「ぎょぎょランド」、ロバやポニー、小動物と親しめる「アニアニまある」、昆虫と遊べる「昆虫の森」のほか、水の広場、花しょうぶ園、梅園などがあり、家族みんなで楽しめる総合公園です。
●9:00～17:00 ●火曜日・祝日の翌日・年末年始 ●無料 ☎0533-89-8891 ●有り

3 三河国分尼寺跡史跡公園



●三河国分尼寺跡史跡公園
三河国分尼寺跡は発掘調査の結果、全国的にも例のない規模であったことが確認され、現在では史跡公園として整備され、朱塗りの中門と回廊の一部が復元されています。●有り



**季節の名所と
伝統の祭り**
豊川には奇祭と呼ばれるユニークな祭りが多く、神社仏閣に伝わる神事や仏事を大切に今日に伝えています。また、花や木々の季節の変化が奏でるまつりも豊富です。
とよかわ観光MAP参照



●おいでん祭(5月の第4土・日曜日)
豊川公園内にある総合体育館や野球場などを会場に、盛大に行われている市民祭です。よさこい踊りやキャラクターショーなどの楽しいイベントの他、物販コーナーやフリーマーケットが行われます。豊川市やその周辺住民を対象にした「おどら舞」コンテストも催され、毎年たくさんの踊り手や観客で大盛況となっています。



●梅まつり(2月上～3月下旬)
赤塚山公園の梅園には、25種281本の梅の木が植えられています。梅の開花にあわせて梅まつりが開催されます。



●若葉祭「うなごうじ祭」(4月7・8日に近い土・日曜日)
牛久保八幡社の祭礼で、正式には若葉祭といいますが、囃子方のヤンヨウガミが笛踊りの歌に合わせて「うじ虫」のように寝転がることから「うなごうじ祭」と呼ばれるようになったそうです。天下の奇祭として知られ、愛知県の無形民俗文化財に指定されています。



●宮路山
三河湾国定公園の中にあり、標高362mの山頂からは三河湾をはじめ渥美半島まで眺望できます。紅葉の名所としても名高く、晩秋には行楽客でにぎわいます。ハイキングコースも整備され、気軽に森林浴もできます。四季を通じて様々な小動物や植物と出会う自然の宝庫です。



●コバノミツバツツジまつり(4月上～中旬)
萩町の富士神社と善住禅寺の周辺には、数千株のコバノミツバツツジが群生しています。4月中旬頃、淡い色から濃い紅紫までの美しい花を咲かせ、まつりの時期には遠方から多くの方が花を愛でに訪れます。



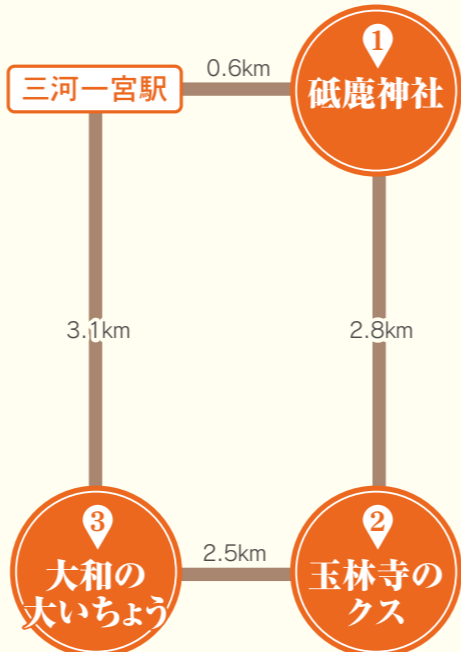
●豊川手筒まつり(8月第4土曜日)
昭和63年、市制45周年を記念して始まった市民の祭典です。豊川運動公園をメイン会場として開催され、東三河地方に古くから伝わる手筒花火の競演は圧巻です。約3時間にわたって大小合わせて数百本もの手筒花火が披露されます。



●どんき(12月第3日曜日)
長松寺の火防大祭の中で行われる行事です。火防の祈禱後、白狐はベンガラ(食紅)をつけたどんきを持ち、赤天狗や青天狗と子供たちを追い回し、捕まえるとベンガラを身体に塗りつけていきます。塗りつけられた人は、無病息災を得られるといわれている奇祭です。



周遊距離 約9km
 周遊消費カロリー
550kcal おにぎり1個あたり160kcal



1 砥鹿神社 [本殿:16頁参照]



●ハート型の絵馬
 ●安産祈願奉納ひしゃく
 本殿にまつられる大己貴命は縁結びの神様でもあり、境内の守見殿神社は良縁を結び幸せを見守る三柱の神様が祀られ、多くの方がハート型絵馬を奉納し成就を願っています。また、お産の通が良くなる事から底のないひしゃくを奉納し安産祈願にも訪れています。

●守見殿神社(良縁を結び幸せを見守る)



●さざれ石(安産と幸福)
 ●神亀石(健康と長寿)
 境内には、「大きき日本一」のさざれ石や「亀の甲羅模様」の神亀石、社叢には愛知県指定天然記念物「砥鹿神社のケヤキ」の御神木があり霊験を感じるパワースポットとして多くの人が訪れています。

●御神木(樹齢約600年)

2 玉林寺のクス



●玉林寺のクス
 樹齢600年以上と推定され、目通り8.63m、接地根周り19.3mにも及ぶ巨木です。樹冠の広がりは18mもあり、樹勢は極めてさかんで、見上げるとその大きさに圧倒されます。巨木のパワースポットとして多くの人が訪れています。

3 大和の大いちょう



●大和の大いちょう
 高さ約25メートル、枝は径20メートル以上のひろがりみせる大木です。平成21年10月の台風により枝が折れるなどの大きな被害を受けましたが、地元の人達による保護活動が進められ、非常に樹勢がよく、まるで打ち出の小槌のように見え、パワースポットとしても多くの人が訪れています。

歩き周遊ルート
 名所と祭り
 自転車周遊ルート
 電車周遊ルート
 車周遊ルート

歩き周遊ルート
 名所と祭り
 自転車周遊ルート
 電車周遊ルート
 車周遊ルート



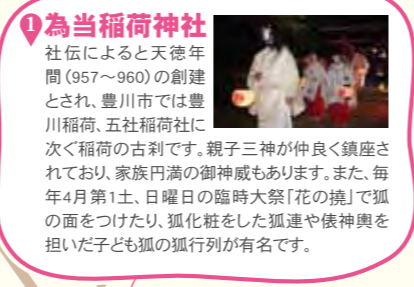
とよかわの海と徳川家ゆかりコース

山と海も満喫まち歩き



2 御津山園地

●御津山園地
標高94m余りの御津山は、徳川家康公が大恩寺に寺領として全山を与えたとから大恩寺山とも呼ばれています。高さ13mの展望台からは三河湾の素晴らしい景色が一望できます。また、園内には約150本の桜が植えられ、毎年春には多くの花見客でにぎわいます。●有り



1 為当稲荷神社

社伝によると天徳年間(957~960)の創建とされ、豊川市では豊川稲荷、五社稲荷社に次ぐ稲荷の古刹です。親子三神が仲良く鎮座されており、家族円満の御神威もあります。また、毎年4月第1土、日曜日の臨時大祭「花の境」で狐の面をつけたり、狐化粧をした狐連や俵神輿を担いだ子ども狐の狐行列が有名です。



3 大恩寺

●大恩寺
延徳二(1490)年に現在の御津山に移転しましたが、寺の移転にあたっては松平家の援助があり、以来松平家の庇護を受け、徳川家康の父である松平広忠によって建物の修復が行われました。また、松平親忠の五男や松平清康の三男がこの寺で僧となっており、松平家に大恩があるといことから、寺名を大恩寺に改めたとわれています。大恩寺山門は大型の重層門として県内では数が少ないため希少価値が高く、県の有形文化財に指定されています。●有り



4 御津神社

●御津神社
祭神は大国主命で、八代天皇の孝元天皇が諸国行脚の折、御船をこの津に寄せられたことから当地を御津奏とし、御津神社の名を賜ったとされています。また、摂社に磯宮、船津神社があるのは、御津が古代三河国の港の地であったことに由来するとされています。



5 法住寺

●法住寺
室町時代の永正5年に時の将軍足利義澄により開かれたとされています。また、国の重要文化財に指定されている木造千手観音立像は藤原末期の作で、明治時代の廃仏毀釈により仏像が海に捨てられようとしていたのを見た船乗りがもったいなく思い仏像を譲り受けてきたものとされています。毎月17日は観音様の命日で、拝観することができ、多くの参拝者でにぎわいます。●有り



6 御津マリーナ

●御津マリーナ
海原に浮かぶ島々や三河湾を望む夕景、12月の冬の夜にヨットに施されたイルミネーションの輝きなど、景観が人気のスポットになっています。また、ヨットや海を眺めながら食事ができるレストランもあります。●有り(有料)



徳川葵の御紋と伊奈本多家ゆかりコース

ルーツ探訪ウォーキング



1 花ヶ池公園

●花ヶ池公園
享禄2年(1529年)、伊奈城主本多正忠は岡崎城主の松平清康(徳川家康の祖父)に従い、吉田城を攻略した。そして、正忠は清康を伊奈城に迎え勝利の祝宴を開いた。この時、正忠は城内の池のありふれた水葵に着を盛って出した。これは中国の古典・春秋左氏伝に習い潔白な忠誠心を清康に表したものである。清康は喜び、この時、伊奈本多家の「立葵の家紋」を望み、以来用いるようになり、後に「徳川・三葉葵の家紋」となったと伝えられています。水葵を採った池を「花ヶ池」と言い、「伊奈城趾」とともに憩いの公園として整備されています。



2 伊奈城趾公園

●伊奈城趾公園 ●有り



3 おしょうけんお松見

●お松見
樹木が茂る一画に伊奈本多家の墓所で、第6代城主本多忠俊とその妻、本多光忠(忠俊の嫡男)とその妻、第7代城主本多忠次の計4基(5名)の墓碑があります。墓碑前の灯籠は、膳所藩城代家老本多久充が奉献したもので膳所(滋賀県大津市)の緑心寺には、お松見の絵図が残っています。



4 若宮八幡社

●若宮八幡社
本多定忠が伊奈城を築いてからは守護神として崇め、それ以後本多氏歴代の崇敬が深かったと伝えられています。社前には太いイヌマキ2株は、第3代伊奈城主本多泰次が社殿再建の際に植えたと言われているので、樹齢500年以上と推定されています。



5 東漸寺

●東漸寺
昔、前芝村に東漸寺という延命地藏尊をまつる小堂だけの廃寺がありました。ところが、津波によりこの地藏尊が、伊奈の地に流れ着いたので、村人はこれを崇めてまつっていました。この地藏尊を本尊として、明応元年(1492年)第3代伊奈城主本多泰次が堂を建て、萬年山東漸寺と名付け、本多家先祖累代の菩提寺としました。境内には伊奈本多家初代から五代までの墓碑がまつられており、伊奈本多家ゆかりの寺であることを偲ぶことができます。●有り



カ寿姫と定基 ロマンスコース

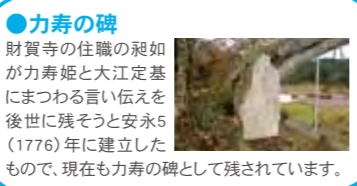
想いを馳せるレンタサイクリング

三河天平の里資料館レンタサイクル

- 利用可能日: 施設開館日(天平の里資料館休館日=火曜日、祝日の翌日、年末年始)
- 利用可能時間: 9時00分～17時00分(17時00分までに返却してください。)
- 利用申込: 予約申込(電話 0533-88-5881)
- 利用料: 無料
- 貸出自転車の仕様: 24インチ、変速装置なし
- 利用上の注意
 - 返却については必ず借りた施設の事務局で確認を受けてください。
 - ご利用に当っては交通ルールを守ってください。
 - 見物などのために自転車から離れる場合は、必ず施錠してください。
 - 規定の時間までに返却できなくなった場合は、必ずご連絡ください。
 - 児童用又は幼児用のレンタサイクル、またはヘルメットなどの付属備品はございません。
 - 自転車走行時などの事故については、一切の責任を負いません。



●財賀寺
大江定基がカ寿姫のために祀ったとされる文殊像は江戸時代に財賀寺に移されたと伝えられています。財賀寺の文殊堂には大江定基の念持仏と伝わる文殊菩薩像が祀られており、智恵文殊としても有名で、3月最終の日曜日に行われる智恵文殊まつりには学問成就の願掛けに多くの子供達などでにぎわいます。



●力寿の碑
財賀寺の住職の祖がカ寿姫と大江定基にまつわる言い伝えを後世に残そうと安永5(1776)年に建立したもので、現在も力寿の碑として残されています。



1 三河天平の里資料館



●三河天平の里資料館
資料館内では、発掘調査での出土品の展示や映像によって三河国分尼寺跡をはじめ、国分寺・国府跡などカ寿姫や大江定基が生きた古代三河国の中心地であった周辺地域の様相を解説しています。
◎9:00～17:00 ◎火曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日、年末年始
◎無料 ☎0533-88-5881 ①有り

2 西明寺



●西明寺
大江定基が六光寺を開いたのが始まりとされ、境内の衆寮には大江定基がカ寿姫の菩提を弔うため、愛染池畔にまつたとされる愛染明王像が祀られ、縁結びや家内円満など広く信仰されています。①有り

3 大社神社



●大社神社
天元・永観(978～985年)の頃に大江定基が出雲大社より大国主命を勧請したのが始まりとされています。祭りは国府夏まつりとよばれ盛大に行われます。三河国府総鎮守の社として縁結びなどのご利益、キャラクター御守り、人形供養など広く親しまれています。

4 音羽川



●音羽川
春には川岸にはソメイヨシノが咲き誇り桜の名所となっています。西部中学校付近の川岸には8月から10月にかけて白やピンク色の芙蓉の花を見ることができます。

5 国府観音



江戸時代に地中から発掘されたといわれる本尊は大須、浅草と同じく1寸8分(約5cm)の聖観世音菩薩で秘仏とされています。また、境内には撫でて願をかけると無病息災などに功德があるといわれる撫佛(なでぼけ)御賓頭盧(おびんずる)さまがまつられています。

6 三河総社



●三河総社
奈良時代に中央から派遣された国司は、国内の主な神社を巡拝する決まりがありましたが、これは国司にとって大変な仕事であったので、10世紀になると国庁の近くに国内の諸社を集めて、総社としたのが、始まりとされています。

7 八幡宮



社伝によると白鳳年間(7世紀後半)に大分県宇佐八幡宮から勧請されたと伝えられています。現在の本殿は文明9年(1477年)の建立で、室町期の神社建築の特徴を良く表現し、国の重要文化財に指定されています。

歩き周遊ルート
名所と祭り
自転車周遊ルート
電車周遊ルート
車周遊ルート

歩き周遊ルート
名所と祭り
自転車周遊ルート
電車周遊ルート
車周遊ルート



芸術・文化と 戦国武将の 足跡コース

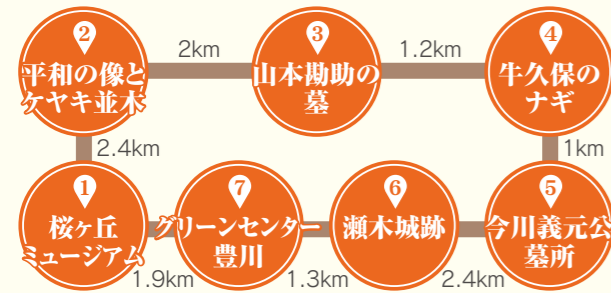
足跡を楽しむレンタサイクリング

桜ヶ丘ミュージアムレンタサイクル

- 利用可能日:施設開館日(桜ヶ丘ミュージアム休館日=月曜日、年末年始)
- 利用可能時間:9時00分~17時00分(17時00分までに返却してください。)
- 利用申込:予約申込(電話 0533-85-3775)
- 利用料:無料
- 貸出自転車の仕様:24インチ、変速装置なし
- 利用上の注意
 - 返却については必ず借りた施設の事務局で確認を受けてください。
 - ご利用に当たっては交通ルールを守ってください。
 - 見物などのために自転車から離れる場合は、必ず施錠してください。
 - 規定の時間までに返却できなくなった場合は、必ずご連絡ください。
 - 児童用又は幼児用のレンタサイクル、またはヘルメットなどの付属品はございません。
 - 自転車走行時などの事故については、一切の責任を負いません。



周遊距離 約12km
周遊消費カロリー
303kcal (おにぎり1個あたり160kcal)



2 平和の像とケヤキ並木



「平和の像」



「ケヤキ並木」

●平和の像とケヤキ並木

豊川海軍工廠の爆撃で亡くなった人々の霊を慰めるため、昭和40年に建てられました。大理石と御影石の4m台座の上に立つ3mの乙女の像は、天平時代の女人をかたどったものです。また、豊川海軍工廠の開庁記念に植えられたケヤキ並木の両側には、銅像など多くの作品が常設されています。



「手筒花火」



「少女歌舞伎」

3 山本勘助の墓



●山本勘助の墓(長谷寺)

武田信玄の軍師として知られる山本勘助は、この寺の念宗和尚と親交があり、信玄に召抱えられていたとき遺髪を和尚に託しました。勘助の死後に遺髪を埋めて建立したのが、五輪塔の墓です。また、勘助の守護神であったとされる木造摩利支天騎像も安置されています。

●有り

4 牛久保のナギ



●牛久保のナギ(熊野神社)

熊野神社は戦国時代に牛久保城を築いた牧野氏が深く尊崇した神社で、南側境内のナギの巨木は幹周り3.5m、高さ20mもあります。ナギがこの地方でこれほど大きく繁茂するのは珍しく昭和13年、国の天然記念物に指定されています。

●有り

5 今川義元公墓所



●今川義元公墓所(大聖寺)

今川義元は、永祿3年(1560年)桶狭間の戦いで織田信長に討たれて首を取られました。義元の胴体だけの遺体を手に駿河へ退却する途中、大聖寺の境内にひとまず葬り、嫡子氏真により三年後に宝塔が建てられました。

6 瀬木城跡

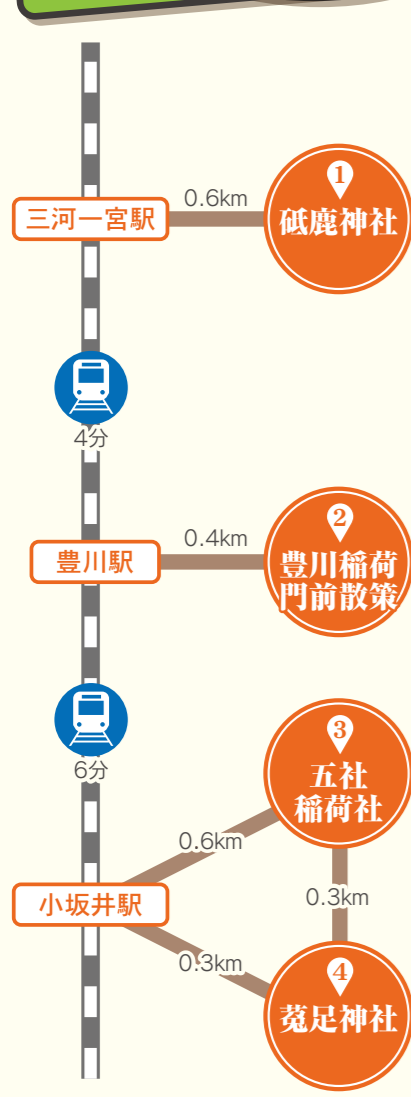


●瀬木城跡

明応2年(1493年)に牧野古白が牧野城につぐ居城として築きました。本丸と思われるところは一段高くなっており、現在は神明社がまつられています。その周辺には高い土塁と広く深い堀が残っています。



JR飯田線沿線豊川ご利益めぐり



1 砥鹿神社



● 砥鹿神社

大己貴命(おおなむちのみこと)をまつる砥鹿神社は、平安時代初めころから三河国の筆頭格の神社とされています。今も家運隆昌、交通安全、厄難消除を願い、多くの参拝客を迎えています。古い記録には「三河国一宮」との記述があり、一宮町の名前の由来にもなっています。本宮山の山頂には奥宮があります。

● 有り



● 例大祭 春

5月3～5日に行われる例大祭は、神事や祭事が行われるほか、植木市や露店が軒を並べ、多くの人にぎわいます。なかでも3・4日に行う流鏝馬は有名で、武者姿の少年たちが右手には鞭、左手には五色の布引をなびかせながら、手離して境内を疾走するという勇壮な神事です。少年の雄姿に観衆からは盛大な拍手が送られ、例大祭のメイン行事となっています。



3 五社稲荷社



● 五社稲荷社

文政13年(1830)に伏見稲荷の分身として勧請し、五社稲荷社となりました。五柱の神がまつられています。毎月1日、15日の月次祭(つきなみさい)には露店や地元農産物の朝市が開かれ、多くの参拝客でにぎわいます。

● 有り



4 うたりじんじゅ 菟足神社



● 菟足神社

7世紀の後半にこの地に移されたといわれ、菟上足尼命(うなかみのすくねのみこと)をまつています。国の重要文化財に指定されている平安時代の大般若経や県指定有形文化財の梵鐘、祭礼古面など多くの文化財が保管されています。

● 有り

● 風祭り 春

この祭りは神社の例大祭で、盛大な花火の奉納で知られています。昼には打上げ花火、夜には手筒・大筒花火をはじめ、仕掛け花火や打上げ花火が夜空に舞います。また、各地区の山車曳きや獅子舞、笹踊り、稚児舞なども行われます。



● 田祭り 冬

田ならしから実りまでの稲作の経過を身振りや歌で演じ、その年の豊作を祈願する神事です。県の無形民俗文化財に指定されており、毎年旧暦の正月7日に行われます。





史跡に自然 食材も揃うドライブコース

豊川市満喫ドライブ



●佐奈川堤の桜
 両岸には約700本の桜が植えられ、約4kmにわたる桜並木が続いています。桜が満開になる4月には河岸に菜の花も咲き誇り、堤防はピンクと黄色の鮮やかな色彩におおわれます。散策をする人々を癒し、市民の憩いの場として親しまれています。



自然の恵みと幸を求め 癒しドライブコース

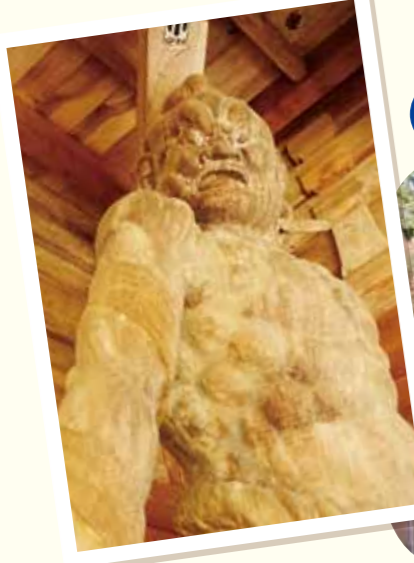
豊川市で癒されるドライブ



1 グリーンセンター一宮
 ●グリーンセンター一宮
 豊川市内の農家が野菜・果実・花・卵等を出荷、安くて新鮮な旬の物が陳列されています。珍しい野菜をはじめ、質のいい野菜、果実が多く、加工品・切り花など、豊富に取り揃っています。
 ◎9:00～18:00
 ◎毎月 第3水曜日
 ◎有り

2 わくぐり 籠繰神社
 ●わくぐり 籠繰神社
 皇室への御安産の御守を奉獻するなど、安産・子育ての神をまつる神社として知られ、多くの方が安産・子育て祈願に訪れています。社殿に向かう百メートルほどある参道の石段には木々が茂る森が広がり、わくぐり神社の社叢として市の天然記念物に指定されており、静かで穏やかな空気が流れています。◎有り

3 本宮の湯
 ●本宮の湯
 本宮山登山口にある日帰り天然温泉施設で、天気の良い日には三河湾や豊橋の夜景が眺められます。お風呂は大浴場をはじめ露天風呂や薬湯、炭酸泉、寝湯とバラエティに富んでいます。このほか、映像を楽しみながら一休みできる視聴覚室やレストランもあります。
 ◎10:00～22:00 ◎水曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始・設備点検時
 ◎大人(中学生以上)610円 小人(3才以上)310円 ☎0533-92-1880
 ◎有り



●財賀寺
 財賀寺は聖武天皇の勅願により、僧・行基によって開創されたお寺で、現本堂には、国の重要文化財の厨子に千手観音菩薩がまつられています。仁王門にある木造金剛力士立像は門とともに国の重要文化財に指定されています。境内には文殊堂があり、智恵文殊としても有名です。◎有り

4 グリーンセンター音羽
 ●グリーンセンター音羽
 「新鮮で安くて安全な農産物」をテーマに、年間を通してお客様が望む農産物を提供しています。また、珍しい農産物も出荷されることもあり、新しい発見と豊川の旬を皆様にお届けしています。
 ◎9:00～18:00 ◎毎月 第2水曜日 ◎有り

歩き周遊ルート
 名所と祭り
 自転車周遊ルート
 電車周遊ルート

歩き周遊ルート
 名所と祭り
 自転車周遊ルート
 電車周遊ルート

とよかわ観光MAP



とよかわアクセスMAP



とよかわ スマホを使って「とよかわ」をもっと満喫!!
豊川市の観光スポット、お店、お祭り・イベント情報など豊富な情報を配信しています。とよかわ観光にとても便利。

Available on the App Store | Google play | とよかわ観光アプリ | 検索



Toyokawa City Wi-Fi

豊川市内のお店などToyokawaCity Wi-Fi拡大中。詳細情報は「きらっと☆とよかわ!!ガイドマップ」を確認。

きらっととよかわ ガイドマップ | 検索

お問い合わせ

豊川市役所商工観光課	豊川市観光協会
〒442-8601	〒442-0068
豊川市諏訪1丁目1	豊川市諏訪3丁目133 プリオビル5階
●TEL 0533-89-2140	●TEL 0533-89-2206
●FAX 0533-89-2125	●FAX 0533-89-2276
●HP http://www.city.toyokawa.lg.jp/	●HP http://www.toyokawa-map.net/
●E-mail shoko@city.toyokawa.lg.jp	